# オンライン日本語教師求人(非常勤講師)

Akira Online Japanese School TOKYO



# 教えるプロから、成果を出せるプロへ――。

私たちと一緒に、<mark>経歴書に書けるプライベートレッスンの実績</mark>を作っていきませんか。<mark>日本語教師としての市場価値</mark>を上げていきたい方、ご参加·ご応募お待ちしています。

### O. NEWS

# (1) トピックス

- ・コマ単価(50分) 3,000円~4,500円
- →経験者の方は 3,000 円スタート、未経験の方は 2,700 円スタートになります。 ポテンシャルの高い方を積極採用するため、24 年 7 月以降、コマ単価を一律 600 円 UP しました。
- オンライン採用説明会開催(全3回実施)
- →詳細については、項目「4.オンライン採用説明会」(P7)をご覧ください。尚、<mark>ご</mark> 応募に当たっては、<mark>説明会への参加を必須</mark>とさせて頂いております。
- 採用コンテンツ (随時更新)
- →非常勤講師による<mark>「先輩アンケート」</mark>を公開しています。是非ご一読ください!

Cf. Google ドライブ

https://x.gd/Lp3n4

## (2) スクール紹介

Akira は 2019 年 1 月から<mark>オンラインプライベートレッスン</mark>の提供を開始した<mark>スタートアップのスクール</mark>です。おかげさまで特に英語圏のアッパー層の方々に大変ご好評頂いています。

Cf. Akira Online Japanese School TOKYO

https://akiraojs.tokyo/

## 1. Akira の特徴

## (1)提供価値

Akira では、「最短最速でのゴール実現」を提供価値としています。そのため、1年後のゴールイメージを明確化して外部テストによるマイルストーンを設定、受講生ごとに"上達が見える"個別カリキュラムを作っています。

## 1)事例

### OCase 1

• 受講生: Student A (30代/米国)

・受講目的:日常会話・レッスン数:週1コマ・当初レベル:N5・未合格

・19 か月後実績:オンラインハーフ模試 N4・160 点/180 点(合格基準点 90 点)

21 か月後実績: JSST・レベル6 到達

#### OCase 2

• 受講生: Student B (50代/香港)

• 受講目的: 日常会話

・当初レベル1:N4・未合格

当初レベル2: JSST・レベル4

・レッスン数:週3コマ

6 か月後実績1: JSST・レベル5到達

・6 か月後実績 2:オンラインハーフ模試 N3・120 点/180 点(合格基準点 95 点)

#### OCase 3

- 受講生: Student C (30代/日本)

・受講目的:ビジネス会話

当初レベル: JSST・レベル3

・レッスン数:週3コマ

7 か月後実績: JSST・レベル4 到達

## OCase 4

• 受講生: Student D (20代/米国)

・当初レベル: N2・未合格・レッスン数: 週1コマ

•6 か月後実績: N2·合格

# OCase 5

• 受講生: Student E (60代/米国)

・当初レベル:N5・未合格・レッスン数:週1コマ

・10 か月後実績: オンラインハーフ模試 N4・120 点/180 点(合格基準点 90 点)

# ② (参考) 外部テスト

○オンラインハーフ模試

・アスク出版社提供の JLPT の模擬試験

# **OJSST**

・アルク社提供の日本語会話カテスト。全米外国語教育協会(ACTFL)のインタビューテスト(OPI)を参考に、独自基準でレベル判定を行う。レベル1(初級)からレベル10(上級)までの10段階設定

Cf. アルク社『日本語ジャーナル』(取材記事)

https://nj.alc-nihongo.jp/entry/20230917-jsst

### (2) なぜ成果が出せるのか

「最短最速でのゴール実現」のため、Akiraでは5つの特徴を開発しています。詳しくはオンライン採用説明会にてお話ししています。

### ●5 つの特徴

- 個別カリキュラムの運用
- ・科学的な学習方法の共有
- 学習コーディネート
- 間接法でのレッスン
- 問題解決

# 3. 募集要項

# (1)募集

• 職種:非常勤講師

•人員:4名

勤務地: 在宅オンライン

・レッスン形態:プライベートレッスン(間接法)

# (2) 就業条件

・月曜〜金曜・8:00〜21:50の間で週3日・10コマ(1コマ50分)以上 →現在、平日午前中〜午後イチ/夕方以降を希望される方多数。一人の受講生の方 を Free Trial から継続的に担当。曜日・時間を固定してレッスン実施

※お休み1: 土日祝休み

※お休み2:原則1か月前に申請

→受講生への毎月の継続確認時にスケジュールを更新するため

※お休み3:12月の最終週と1月の第1週は年末年始休業

※お休み4:上記とは別に土日祝含む9連休を年2回申請OK

### (3) 待遇

- 講師報酬: 3,000 円~4,500 円(50分)

→コーディネート報酬・600 円含む。一報記入(10 分目安)、受講生とのリスケ・キャンセルのやり取り、諸課題の提出受理等に係る報酬

·会議参加費:1,000円(50分) ·研修参加費:1,000円(50分)

※モデル月収1: (経験者採用. 3年目) 288,000円

→コマ単価(50分)3,600円×4コマ/日×5日/週×4週

# ※モデル月収2: (未経験者採用. 1年目) 129,600円

→コマ単価 (50 分) 2,700 円×3 コマ/日×4 日/週×4 週

## ※経験者の方は3,000円(50分)スタート可

→法務省告示校等での就業経験が1年以上ある方で、『みんなの日本語 初級1・2』 (第2版)の内容について、ある程度習熟されている方を想定しています。特に選 考プロセスの筆記試験のスコアを参考に、2,800円~3,000円(50分)の間でオファーしています。

# ※未経験者の方は2,700円(50分)スタート

→研修内容を反映したレッスンを行って頂ければ、デビューから 1 年~1 年半後には 3,000 円(50分)に到達します。

# ※評価制度:あり

→四半期ごとに契約率・継続課金回数・週当たりコマ数・外部テストの実績等を評価→報酬に反映

# ※教材送付:あり

→N3 レベル以上の教材、JLPT 対策の教材についてはスクールからお送りしています。『みんなの日本語初級1・2』(第2版)「英語解説版」「本冊」「手引き」 「漢字練習帳」については、講師の方にご用意頂いています。

# ※契約形態:業務委託

→記載の報酬は全て消費税別で記載しています。消費税込みでの請求をご希望 の場合は、インボイス制度への登録をお願い致します。ご希望されない場合は、登 録不要です。

### (4) 応募資格

- ①日本語教師要件(未経験可)
- ・4 大卒以上かつ日本語教師資格保有者、または ご応募から 3 か月以内に資格保有見込みの方
- →大学で日本語教育を主·副専攻として学び修了された方、文化庁届け出受理済 みの 420 時間養成講座修了者の方、日本語教育能力検定に合格された方

・尚、採用後最短での登録日本語教員の登録を必須としています。

## ②スキル要件

## 〇英語

TOEIC スコア 800 以上またはそれに準じる資格・経験等をお持ちの方

### OIT

オンラインスクールでの就業に必要な一定のリテラシーをお持ちの方

### ③スケジュール要件

週3日・10コマ(1コマ50分)以上レッスンを担当できる方

 $\rightarrow$ デビューから  $1^{\sim}3$  か月後を目途に週 10 コマ以上ご担当頂きます。ご紹介の観点から、週 15 コマ程度空けられる時間的余裕のある方が望ましいです。

### 4) その他

- ・最低2年以上継続して業務を担当できる方
- ・レッスンの録画及び同録画の講師間の共有に同意頂ける方
- ・オンラインでの月次 MTG に参加できる方。毎月第2 火曜 13 時~50 分実施
- ・オンラインでのスキル認定試験に参加できる方。6 月・12 月の第 1 火曜 13 時 ~50 分実施
- ・サイト上へのプロフィール掲載に同意頂ける方

### (5) 応募方法

以下について、「recruit@akiraojs.tokyo」宛にお送りください。

- ・どちらのサイトの求人を見てのご応募か、お知らせください。
- ・<mark>「顔写真」</mark>をお送りください。
- →受講生視点で「会ってみたい」と思わせられるものをご用意ください。室内でスマホ撮影したもので OK です。
- ・<mark>「履歴書」</mark>をお送りください。
- →なぜ他社オンラインスクール様ではなく弊スクールなのか(志望動機)、また 培った知見やご経験等をどのように弊スクールで発揮して頂けるのか(自己 PR)、 それぞれ端的にお書きください。

- 「日本語教育に関する経歴書」をお送りください。
- → (経験者の方) 受講生の属性·レベル・ニーズ、授業形態、使用教材、実績、現在 行っている自己研鑽についてご記入ください。
- → (未経験者の方) 養成講座で扱った教科書·文法書、模擬授業の概要、現在行っている自己研鑽、即戦力になれる理由についてご記入ください。
- ・「レッスン可能な曜日・時間帯」について具体的にお知らせください。
- →時間枠は月~金・毎時 8 時~21 時 50 分の間で設定しています。1 コマ 50 分です。

# (6) 選考方法

- ・(Step 0) オンライン採用説明会(参加必須)
- · (Step 1) 書類選考
- →選考通過者のみ3営業日以内にご連絡させて頂きます。
- ・(Step 2) 筆記試験による選考
- →選考通過者には、筆記試験による選考を行います。提出までの期間は約1週間となっています。
- ・(Step 3) 一次面接 (Zoomにて実施)
- →選考選考通過者には、一次面接による選考を行います。
- (Step 4) 模擬授業·二次面接(Zoomにて実施)
- →一次面接通過者には、模擬授業及び二次面接による最終選考を行います。
- ・(Step 5) 採用・講師登録(試用期間3か月)
- →デビュー前研修を最大 40 コマ実施します。修了テスト合格後、案件のご紹介を スタートします。

# (7) 応募期限

・6/06 (金) 18 時〆切

### 4. オンライン採用説明会

以下日程にて説明会を行います。ご興味のある方は、お気軽にお申し込みください。尚、<mark>ご応募</mark>に当たっては、<mark>説明会への参加を必須</mark>とさせて頂いております。またご参加に当たりましては、P9 からの「選考 HACKS」についても、予めご一読頂きますようお願い致します。

## ●概要

### 〇日時

- ·#1 4/02 (水) 11 時~11 時 50 分
- •#2 4/23 (水) 11 時~11 時50 分
- ·#3 5/14 (水) 11 時~11 時 50 分
- ·#4 6/04 (水) 11 時~11 時 50 分

# 〇内容

・実績/なぜ成果が出せるのか/成果が出せるレッスンスタイル/求める講師像/質疑

# 〇お申込み

- ・フォーム: https://forms.gle/EbDx2Gmq4hnkGSrG8
- →記入所要時間3分。各回前日18時が切

# 〇お問い合わせ

- ・メール: recruit@akiraojs. tokyo
- 担当:藤崎

# 選考 HACKS

Akira Online Japanese School TOKYO



# 1. 補足説明

## (1) レッスンのスタイル

- ・間接法によるプライベートレッスンで、一人の方を継続的にご担当頂くスタイルです。原則、N5・N4 レベルの方からご担当頂きます。
- ・受講生の方には事前にテキストの指定範囲を予習して来て頂きます。レッスンでは、予習範囲に係るチェックテストを行い、その後、スピーキングや会話、聴解のトレーニングを行います。チェックテストはスクール側で用意しています。
- ・Free Trial の段階で、リスニング・スピーキングのメカニズムなどのフレームワークを共有、なぜ会話ができるようになるのかについて、ロジックをご説明します。
- ・レッスンが進み、問題点がクリアになってきた場合には、改めてリスニング・スピーキングのメカニズムなどについて触れながら、課題の所在と要因をご説明、対策となる学習提案を行います。
- ・個別カリキュラムについては、講師の方と協議の上、スクール側で作成しています。

### (2) レッスンの準備

- ・英語を使って説明できるため、直接法の授業準備に比べると、スムーズに感じられると思います。
- ・スクールで用意している PPT 教材等を使えるため、効率良く準備ができます。 (N4 レベルまで。N3 以上は一部あり。タスク型の会話練習については講師用意)
- ・その分、英語話者の視点、英語の構造や考え方との違いを説明するのに、時間を かけるイメージです。
- → (例)「雨は降ってる?」と「雨が降ってる?」の違い。英語ではどちらも「Is it raining?」だが、日本語ではニュアンスが異なる。場面·文脈·主題化 (Topicalization) がキーワード
- ・説明を考えるに当たっては、日本語文の特徴、主題化、ヴォイス、テンス、アスペクト、ムード(モダリティ)、複文などのトピックについて理解しておくと良いです。不安な方については応募前に、以下文法書の各章まとめを研究しておくことをお勧めします。特に1章・2章・8章・品詞分類の章の内容は重要度が高いです。
- Cf. <mark>原沢伊都夫『考えて、解いて、学ぶ 日本語教育の文法』</mark> https://amzn.asia/d/gS8kpgx

# (3)必要な英語力

- TOEIC800 以上またはそれに準じる資格の保持・経験等を要件としています。
- ・リスニングについては、N3 レベルまでの方については英語で質問されるケースが多いため、質問の意味を理解できる必要があります。
- ・スピーキングについては、例えば『みんなの日本語 初級1・2』「翻訳・文法解説 英語版」"Grammar Notes"などを参考に、<mark>文法用語を使いながら説明</mark>できる必要があります。
- ・但し、必要な用語や説明のパターンがある程度決まっているため、徐々に慣れていって頂けるかと思います。不安な方については、"Grammar Notes"の説明を 覚えてスラスラ言えるようになるまで、音読・シャドーイングを繰り返すことをお 勧めします。

・最終選考の模擬授業で、英語を使った進行・説明・発問・質問対応等ができるか、 確認させて頂いております。不安な方については応募前に、『みんなの日本語 初級 1 ・ 2』(第 2 版)の 7 課、14 課、20 課、26 課をよく研究しておくと良いです。

## (4)研修・サポート

- ・デビュー前研修を原則 30 コマ、最大 40 コマ実施します(1 コマ 50 分)。Akira のサービス概要についてご説明したのち、理論編、実践編、修了テストと研修を進めます。修了までの期間は約1か月です。Akira の講師として最低限必要なマインドセット・スキルセットを集中して習得します。
- ・<mark>理論編</mark>では、語彙、文法、会話の教え方、各種フレームワーク・トレーニング手法を使った問題解決の仕方、成果の出し方を、演習ベースで習得します。
- ・実践編では、主に『みんなの日本語初級』(第2版)の7課、14課、20課、26課 を題材として、模擬授業ベースでトレーニングのやり方を習得します。タスク型の 会話練習の作り方も合わせて習得します。
- ・理論編、実践編、それぞれの<mark>修了テストに合格後</mark>、Akira の講師として<mark>デビュー</mark> となります。
- ・デビュー後、 レッスンの録画を基にしたフィードバックを3回行います。その 後四半期ごとに、同フィードバックを行っています。慣れてきて頂いたタイミング で、JLPT 対策や JSST、N3 レベル以上の会話レッスンの研修も実施しています。
- ・デビュー後、講師の方には<mark>担当マネージャー</mark>がつきます。日常的に<mark>ビジネスチャットツール・Slack</mark>を使って、受講生の現状分析や対策立案について<mark>相談</mark>することができます。必要な場合は、Zoom での<mark>相談</mark>も可能です。
- ・Slack では<mark>他の講師の方と交流</mark>することができます。有志の方の間では教材のシェアも行われています。
- ・毎月一回、Zoomで<mark>月次MTG</mark>を行っています。より良いレッスンを行うためのヒントを得て頂く場としています(毎月第二火曜13時~50分実施[原則参加])。
- ・毎月一回、Zoomでお茶会を実施しています。他の講師の方と気軽に情報交換

することができます (毎月第四火曜 13 時~50 分実施 [任意参加])。

## (5) テキスト・参考書等

- ①採用後に講師の方にご用意頂くもの
- ・『みんなの日本語初級1・2』(第2版)「本冊」「教え方の手引き」「翻訳・文法解説 英語版」「漢字練習帳」
- ・『考えて、解いて、学ぶ 日本語教育の文法』
- ・『初級を教える人のための日本語文法ハンドブック』
- ・『初級 日本語文法と教え方のポイント』
- ②スクールからお送りしているもの
- · 各種 JLPT 対策本
- •N3 レベル以上の各種テキスト

### (6)評価

- ①サイクル等
- ・四半期ごとに実績を集計して報酬に反映

#### (2)指標

- 契約率:70%以上目標 Cf. 24 年 4Q の平均:70.3%
- 継続課金回数:6回以上目標 Cf. 同:8.6回
- 週当たりコマ数:実質10コマ以上。稼働ベースで評価
- 外部テスト実績: JLPT/ハーフ模試/JSST
- 認定試験:筆記試験(50分)。6月・12月の第1火曜に実施
- →Akira の業務で必要な基礎的知識・スキルを問う。<mark>得点率 70%以上で合格</mark>。最初の受験から 3 回以内での合格必須。選考の筆記試験は認定試験のライト版

### 3報酬

- 標準報酬: 2,700 円~3,300 円(50分)
- →経験者の方は 3,000 円スタート可。未経験の方は 2,700 円スタート
- ·加算報酬: 200 円~1. 200 円 (50 分)
- →N3 レベル以上の方を担当する場合、同レベルと実績に応じて支給

## (7)海外からの就業

・可否:可。過去実績あり

報酬の振込先:日本国内に本店のある銀行口座

教材送付:日本国内での販売価格で精算。送料は対象外

### (8) 在籍講師の特徴

- いわゆる主婦層の方が多いです。
- ・週 4~5 日、午前~午後イチ、または夕方以降の時間で就業されている方が多いです。少ない方だと週 12 コマ、多い方だと週 20 コマ以上レッスンを行っていらっしゃいます。
- ・兼業の方、日本語学校と掛け持ちの方もいらっしゃいます。
- ・総じて好奇心が強く、向上心が高い方が多い印象です。
- ・コミュニケーションが得意な方、社会人としての基礎、日本語教師としての足腰がしっかりしている方、Akiraの提供価値をきちんとレッスンに落とし込んでいる方が、実績を出されている傾向にあります。

### 2. 選考のポイント

## (1) そもそも採用・選考とは

- ・企業は、ターゲットとなる顧客に対し、競合他社とは異なる独自のサービス提供 を行っています。
- ·そのため、市場での自社の立ち位置をよく理解し、当該サービス提供を行える可能性の高い方を採用したいと考えています。また、選考を通して、そうした可能性の高い方を見極めたいと考えています。
- ・企業がなぜ採用・選考を行うのか、上記ロジックをよく理解し、<mark>各選考プロセス</mark>の目的を踏まえたコミュニケーション・アウトプットを行うと、採用される可能性が高くなります。

### た図●

・ターゲット顧客→独自サービス→業務→求める人材像→選考⇔<mark>どのようにPR?</mark>

\_\_\_\_\_

### (2)書類選考

・Akira 独自の提供価値、業務内容から逆算して、志望動機の説明・自己 PR ができ

ているかを評価します。

## (3)筆記試験

### 1概要

- ・<mark>日本語教師としての基礎力</mark>に加え、Akira の講師として必要な<mark>論理的に理解する</mark> カ・考えるカ・説明する力を評価します。
- ・書類選考を通過された方にお願いをしています。スムーズな方だと 50 分以内に 解答できる内容ですが、じっくり時間をかけて取り組んで頂いても 0K です。
- ・穴埋め式の問題がメインですが、記述式の問題も出題しています。書けるということは、簡潔にわかりやすく説明できるということの代替指標になると考えています。 論理的に理解するカ・考えるカ・説明する力を評価します。
- ・提出までの期間は約1週間となっています。
- ・次の選考ステップである一次面接において、解答内容及び出題意図についてディスカッションを行います。P13の図式を参考に予め考えておくとスムーズです。

# ②「教える」パート(40点/50点)

- ・初級で扱う語彙について、適切に説明できるかを評価します。
- ・<mark>初級文法で組み立てられた文</mark>について、<mark>文法用語</mark>を使って説明できるか。適切に 文法書等を使って調べられるかを評価します。
- ・<mark>初級レベルの会話</mark>について、ミクロ·マクロの観点から、適切に説明できるかを 評価します。
- ・出題範囲は、『みんなの日本語 初級1・2』「本冊」「手引き」、『考えて、解いて、 学ぶ 日本語教育の文法』からとします。
- ・日本語教師としての基礎力を問う内容のため、経験者の方は 90%以上(36 点以上/40 点)、未経験の方も 70%以上(28 点以上/40 点)の得点率を求めます。

# ③「成果を出す」パート(10点/50点)

- ・各種フレームワーク・トレーニング手法について、正しく理解できるか、正しく 使えるか、<mark>目的・目標から逆算してレッスンを考えていけるかを評価</mark>します。
- ・<mark>オンライン採用説明会の中で触れた内容を基に出題</mark>していますが、問題で与えられた情報の中で考えられればOKです。

以上